

「川床ふれあいの郷」が10月20日に新装オープン

郷土料理とヘルシーの店「豆や」開店



改修されたレストラン

7月1日、川床ふれあい広場施設指定管理協定が結ばれた、川床ふれあいの郷内の農林水産物直売所が、一部新装オープンすることになりました。

同施設は約1年閉鎖した状態が続いていましたが、10月20日のオープンに向け、現在外壁や内装の一部が改修中です。なお今回の改修では、連子格子や長島伝統の石積みを施し、長島らしい風情ある建物を再現しようと計画されています。

同施設は『つわぶき屋「花とうふの会（加治木信子代表）」が指定管理者として運営。今後この農林水産物直売所内では、長島に昔からある郷土料理と、本業である豆腐店ならではの豆腐を使ったヘルシー料理を食していただくよう計画しています。加治木信子代表は「健康で安全な食材を使用し、長島らしい料理を提供したい」と抱負を語りました。

改修が進む長島の道路

現在本町では、道路改良工事が順次進められています。

県事業で県道長島宮ノ浦港線で鷹巣地区の本町通りが、町事業で町道平尾浜瀬線、萩之牟礼茅屋線、山門野汐見線、鷹巣杉ノ段線、行人岳線が整備されることになっています。今後はどの路線も2車線道路が整備され、町なみが

一変されることとなります。

町道山門野汐見線では、今年度で家屋移転も終え、馬込自治公民館も今回建物移転の対象となり集落の中心付近に建設中です。本線脇に住む女性には「きれいな道が出来て便利になります、この風景が思い出深くなります」と心境を語りました。



↑道路改良が本格的に着工された馬込集落の中心付近